

委員会評価報告書

事業名	地域公共交通活性化事業（令和5年度実施）				
担当課・室・係	まちづくり推進課 地域振興係				
事業の目的	市民の移動手段確保のため、コミュニティバス及びあいのりタクシーの運行とともに利用状況の調査や利用促進に向けた取組を行う。				
事業の概要	<p>民間バス路線を補完するため、市が所有する車両で定時定路線型のコミュニティバスの運行を行っている。令和6年4月時点の車両数は21台。路線数は44路線。このほか、タクシー車両を活用した乗合事業「あいのりタクシー」を市内7つの区域にて運行している。</p> <p>事業実施にあたり、「モニタリング調査事業」のほか、大分大学や地域振興協議会と連携した公共交通利用促進事業に取り組んでいる。路線の改変や計画策定にあたっては、市地域公共交通活性化協議会の合意が必要となっている。</p>				
事業結果に対する評価	A きわめて良好	<input checked="" type="checkbox"/> B 良 好	C おおむね適正	D 問題がある	E かなり問題
<p>【問題点など】</p> <p>コミュニティバス利用者の満足度は高いとのことだが、利用者が年々減少しているため、実態を正確に反映した評価であるかは疑問である。また、ほとんど利用されていない路線があり、市民の需要に見合ったサービスになっていない可能性がある。</p>					
事業の今後の方向性	1 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 2 継 続	3 改 善	4 縮 小	5 休止・廃止
<p>【提言など】</p> <p>利用実態にそぐわない路線が多くあると考えられることから、細部まで調査を行い、市民が利用しやすい運行を求める。</p> <p>コミュニティバスのみならず、JRを利用した地域公共交通の事業も視野に入れながら、柔軟性をもって路線の変更や運用方法等を検討すべきである。</p>					